

# 望月とおる市議会だより

望月とおる市議会だより  
 第5号  
 令和2年7月15日発行  
 編集・発行者  
 市議会議員  
 望月徹事務所  
 〒421-3303  
 富士市南松野 2011-5



録画中継  
 「富士市議会、本会議録画映像」  
 令和2年6月定例会、6月24日望月徹で  
 配信されています。是非ご覧ください。

## 新型コロナウイルス感染症 への安全対策向上について

市庁舎、まちづくりセンターなどに非接触型で顔認証と検温が1秒で表示されるタブレットサイズの無人装置の導入を検討することで、格段に安全対策が向上する。(写真) 検討の価値はあると思うがいかがか。

又、このような装置について、担当部署で5月初旬には既に情報収集、検討がなされていて、議員が伺った時には、「引き出し」から検討結果を説明できる。そのような組織になれることを要望とする。

市回答 今後の発生状況、効果などを勘案し、必要性が高いと判断した場合、改めて検討する。



タブレット型「AI+顔認証+体温検知」

議長のお許しを得て、先に通告しました2項目について質問いたします。  
 1項目は、新型コロナウイルス感染症への安全対策向上について、です。  
 現在、本市は新型コロナウイルス感染症について、対策本部会議を設置し、医療、教育、助成金、安全など市民生活全般について大所高所から検討、推進されていますが、それを認識した上で、安全対策について質問いたします。

現在、本市は市庁舎をはじめ、関連施設の出入口に消毒液を置いて手指の消毒を促していますが、追加措置として人工知能を活用した顔認証技術により、マスク装着の有無と検温を実施し、マスク着用と熱のある方には入場を遠慮願うことが無人でできれば、格段に安全対策の向上につながるかと考えます。

一例ですが、タブレットサイズの画面の前に1秒立つことで体温が表示され、マスク装着の有無も分かる装置が開発、販売されています。議長のお許しを得て、お手元その画面のコピーを配布いたしました。ご覧いただければと思います。

自治体、病院、民間業者からの問い合わせが多いようです。手指の消毒と検温により、市庁舎内、まちづくりセンターなどの安全度が高まります。本市の新型コロナウイルス感染症への安全対策の一環として、このような利便性を持った装置の導入が必要であり、検討の価値はあると考えます。

### 治山治水

1、中河原川  
 中学校隣接区域からポテトに至るまでの区間について八幡町大区長(稲葉教洋氏)から浚渫工事(川の底面をさらって土砂などを取り去る工事)



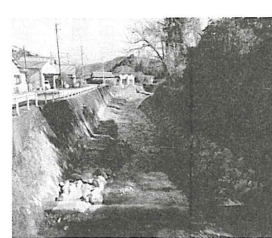
2、有無瀬川

の要望書が県富士土木事務所へ提出され、陳情の結果、今年の秋にこの区間全ての土砂を取り去ることとなりました。大雨の際、河川内の容量が増え、その分安全度が増します。尚、小学校に隣接する上流分(富士市管轄分)についても併せて、土砂の浚渫を要望してあります。

3、血流川

この絵図には、河川内のエグレ、堆積、倒木箇所が指摘されています。今後、地区の皆様にも監視を含め、注視していただき河川の変状を連絡いただければと思います。優先順位、費用額などあります。個々に補修を要請していただきます。

6月末現在、下流から上流まで、河川の中を歩いて調査する踏査を終わって、図面に記載していくための再調査を実施しています。(昨年低下公民館にて低下・清水町・半在家の区役員の方に、鈴木県会議員と共に説明させていただいた件)この調査結果を絵図に落とし、各公民館に掲示していた



### 小中学校の夏休み

「8月8日～8月23日」  
 当初の夏季休業 7月27日～8月7日までの給食費(11日分)は富士市で支援助助します。  
 補助額 約68,153千円

### JR富士川駅エレベーター

JR富士川駅での昨年度(R1.4.1～R2.3.31)月間平均乗降客数は2960人。エレベーター設置にかかる富士市の負担が1/3になる月間平均3000人には未達でした。(非常に残念)コロナ過ではありますが、市としても公共交通利用者を元に戻す運動から始めています。今後も設置にむけ、あらゆる角度から推進してまいります。